

## 1. 商品特長

### <森永そのまま練乳みたいなヨーグルト いちご>

- ① 「甘くておいしい練乳をチューブから好きなだけ食べたい！」という、子供の頃のひそかな願望を叶えることができる、新感覚のデザートヨーグルトです。
- ② まるで練乳のような味わいのヨーグルトと、いちご果肉の“永遠の組合せ”。いちごに練乳をたっぷりかけたような、甘くまるやかな味わいに仕上げました。
- ③ まるでチューブから練乳をそのまま食べているような気分になることができるスパウト付パウチ容器です。

### <森永とろ〜り練乳ライクなプリン いちご>

- ① まるで練乳をスプーンで食べているような、とろ〜りとした食感を楽しめるプリンです。口に入れた瞬間、口の中で練乳といちごの風味が広がります。
- ② いちごに練乳をたっぷりかけたような甘くまるやかな味わいに仕上げております。
- ③ 商品名には、練乳をイメージした食感を表す「とろ〜り」、「好き」と“・・・のような”という2つの意味を込めた「ライク」を加え、親しみやすい商品名にしました。

### <森永たっぷり飲めちゃう練乳オレ いちご>

- ① 昔あこがれていた練乳の味わいをたっぷりと飲むことができる乳飲料です。「かける」のではなく、「飲む」という新しい感覚をお楽しみいただけます。
- ② ひとくち飲むたびに練乳といちごの風味が口の中に広がります。
- ③ 商品名には、ゆったりと楽しみながら飲んで頂きたいという思いから「〜しちゃう」という表現を採用しました。

## 2. 商品概要

①商品名	森永そのまま練乳みたいな ヨーグルト いちご	森永とろ〜り練乳ライクな プリン いちご	森永たっぷり飲めちゃう 練乳オレ いちご
②種類別	はっ酵乳	生菓子	乳飲料
③包装形態	スパウト付パウチ	プラカップ、アルミフタ	ゲーブルトップ
④内容量	130g	115g	500ml
⑤カロリー	133kcal 1個(130g)あたり	136kcal 1個(115g)あたり	150kcal コップ1杯(200ml)あたり
⑥保存方法	要冷蔵 10℃以下		
⑦賞味期限	21 日間	90 日間	15 日間
⑧主要ターゲット	20 代後半〜30 代社会人男性		
⑨主要売場	CVS、量販店、一般小売店		
⑩希望小売価格	130 円(税別)	105 円(税別)	130 円(税別)
⑪発売日・地区	2 月 28 日(火)		
※JAN コード	4902720 097659	4902720 098007	4902720 097987

<参考資料>

## 「森永ミルク」

加糖練乳「森永ミルク」は大正8年に金属缶タイプで発売され、市場の約60%を占める練乳の定番商品です(2011年11月時点、森永乳業調べ)。

「森永ミルク(チューブ)」は、1985年に発売し、今年で発売27周年を迎えます。近年は、イチゴ・キウイ・バナナ等のフルーツに加えるだけでなく、かき氷にかけたり、コーヒーに入れたり、パンに塗ったりなどさまざまな使用法が浸透しております。



## 練乳の歴史

### 1.れん乳の起源は飛鳥時代

日本に牛乳が伝えられたのは飛鳥時代と言われています。牛乳は腐りやすいので、牛乳をそのままではなく、加熱処理をした「蘇(そ)」が天皇に献上されたと平安初期の記録に残っています。この「蘇(そ)」こそが練乳であったと言われています。



### 2.れん乳が広まったのは明治時代

練乳が日本で商品として作られるようになったのは明治時代のはじめから。練乳は牛乳よりも保存しやすく、貯蔵にも便利であったことから、赤ちゃんや子どものための人工栄養ミルクとして使われていました。



### 3.れん乳をつくる会社としてスタート

森永製菓より発売されていた「森永ミルクキャラメル」の原料である練乳をつくるために、大正6年、森永製菓の子会社として日本練乳が設立しました。この日本練乳が森永乳業の起源です。森永乳業は練乳の生産からスタートした会社なのです。



### 4.大正時代「練乳森永ミルク」発売

大正8年に、一般家庭用の練乳として「練乳森永ミルク」(加糖練乳)が発売されました。練乳は育児用の人工栄養ミルクとして広く使用されていましたが、砂糖が多く含まれています。そこで、育児用ミルクとして適した調製粉乳「森永ドライミルク」が大正9年(1920年)より発売されました。

(図1)

